

平成 28 年 6 月 30 日

野内与吉渡航 100 年記念・マチュピチュ村大玉村友好締結記念

「マチュピチュ村創設者 野内与吉と古代アンデス文明展」を二本松市で開催

放送大学（学長：岡部洋一、本部：千葉市）、日本マチュピチュ協会（本部：名古屋市）、福島民報社は、ペルー共和国クスコ県マチュピチュ村の創設発展に尽力した、マチュピチュ村元村長 野内与吉（のうちよきち）氏の渡航 100 周年、および野内氏の故郷福島県大玉村とマチュピチュ村の友好締結を記念し、「マチュピチュ村創設者 野内与吉と古代アンデス文明展」を、大玉村に近い二本松市 市民交流センターにて開催いたします。

1. 開催情報

【開催場所】 二本松市市民交流センター 多目的室（二本松市本町 2-3-1、JR 二本松駅前）

【開催日】 2016 年 8 月 7 日（日）～8 月 28 日（日）※オープニング・セレモニー 8 月 6 日

【入場料】 大人 500 円（高校生以下無料）

【主催・実行委員会等】

主催：放送大学、日本マチュピチュ協会、福島民報社

後援：在日ペルー共和国大使館、マチュピチュ区役所、福島県（回答待ち）、大玉村、本宮市、二本松市教育委員会、公益財団法人福島県国際交流協会、NHK 福島放送局、JICA 二本松

協力：BIZEN 中南米美術館、東京大学総合研究博物館、クントゥル・ワシ博物館、福島県立博物館、野外民族博物館リトルワールド、東京大学・埼玉大学アンデス調査団、大玉村国内外交流協会、放送大学福島学習センター、株式会社ニューリー、アミーゴス・デ・川俣、他

顧問：大貫良夫（東大アンデス調査団元団長、東京大学名誉教授）

委員：野内セサル良郎（日本マチュピチュ協会会長）、稲村哲也（放送大学教授）、森下矢須之（BIZEN 中南米美術館館長）、他



世界遺産マチュピチュ(ペルー共和国)

マチュピチュ村創設者
野内与吉氏

2. 展示内容・イベント等

【展示内容】

- ・マチュピチュ巨大写真（3m×10m）
- ・大玉村・マチュピチュ村友好活動の紹介：写真パネル、記念品等 20 点
- ・野内氏遺品等：写真パネル、マチュピチュ鉄道関連の工具等 30 点
- ・古代アンデス古代文明出土品（70 点）：ミイラ頭部（2 点）、土器（30 点）、織物（10 点）、古代裂（20 点）、黄金装身具レプリカ（8 セット、11 点）、交差した手レプリカ（1 点）
- ・アンデスの現代の文化を表す民具等：民族衣装ほか 20 点
- ・マチュピチュ遺跡及び解説写真パネル：30 点、他

【イベント等】

- ・写真撮影可
- ・民族衣装の貸し出しと試着：マチュピチュ巨大写真の前での記念写真可
- ・講演：「野内与吉とその生涯」野内セサル良郎、ほか
- ・音楽演奏：期間中の日曜日等に民族音楽フォルクローレの演奏（アミーゴス・デ・川俣）

展示物一例
BC800 年頃の黄金冠（レプリカ）